

勝嶽山 圓福寺



①



④



③



②



⑥



⑤

当山縁起によれば、養老七年（七二三）伊勢国の益直という商人、この地で十一面観世音菩薩を得て、山上に三間四面の堂宇を建立したのが開創とされる。
当初縁福寺と号したが、神龜五年（七二八）に圓福寺に改められたという。
中世の一期七堂伽藍に、子院十二房を数えるも今日はその景観は見られない。
御本尊十一面観世音菩薩、堂内の逗子内に祀られ、右に不動明王、左に毘沙門天が安置され、その三尊像を扶む形で観世音菩薩三十三応現身が安置されている。
その他境内山道の中腹には、永正七年（一五一〇）京佛師康延により制作された、高さ三メートル近い金剛力士立像二躯も安置されている。
寺を取り巻く環境も昭和三十年代から四十年代にかけ開発が急速に進み、特に大団地（高蔵寺ニュータウン）が出来、農村から名古屋市の郊外ベットタウンと一変した。

①本堂 ②毘沙門天立像 ③十一面観音菩薩立像 ④不動明王立像
⑤山門 ⑥三十三応現身（一部）

勝嶽山 圓福寺

住所／〒487-0034 愛知県春日井市白山町9丁目1-3
電話番号／0568-91-6500